

「木の日」のイベント“木工体験教室”を開催しました

1 はじめに

当林務室では、毎年10月8日の「木の日」のイベントに取り組んでおり、その一環として平成25年10月5日(土)～6日(日)、宮古市産業まつり(会場:シーアリーナ)において「木工体験教室」を開催しましたので、その概要について報告します。

「木工体験教室」は当室独自の取組みで、産業まつり会場の一角に出展する形でほぼ毎年行っています。今回は、例年の木工の他に、「森のクラフト作り」も新たにメニューに加え、更に緑化関連のPRパネルを併設して来場者への普及啓発を図りました。

スタッフも、普及指導員の他、室長や、当室の血気盛んな若手有志を揃えて気合十分!

2 さあ、イベント本番

木工では、定番の本立て、腰掛け、スノコが人気で、中にはテーブルやベンチを作る強者も。

“一緒に手伝う程度”のはずのスタッフも、いつしか昼食も忘れて本気モードへ突入です。

森のクラフトは、松ぼっくりや栗の実、木の

葉等を使って自由にペイントしてオブジェを作ったり、デジカメでその場で撮った写真と葉っぱでラミネートカードを作ったりして、特にファミリー層に大人気でした。



3 おわりに

仮設住宅にお住まいの方々等からは、「湿気が多いからスノコが欲しかった」、「年寄りにとって、こういった機会は楽しみ。腰掛けをいただけて嬉しい、ありがとう。」といった感謝の声を多くいただきました。

未だに震災は続いていると実感するとともに、今年も開催してよかったと思いました。

多くの様々な人達が、森林の恩恵である木材と直接触れ合える貴重な機会として、今後もこのような取組みを続けて行きたいと思います。

